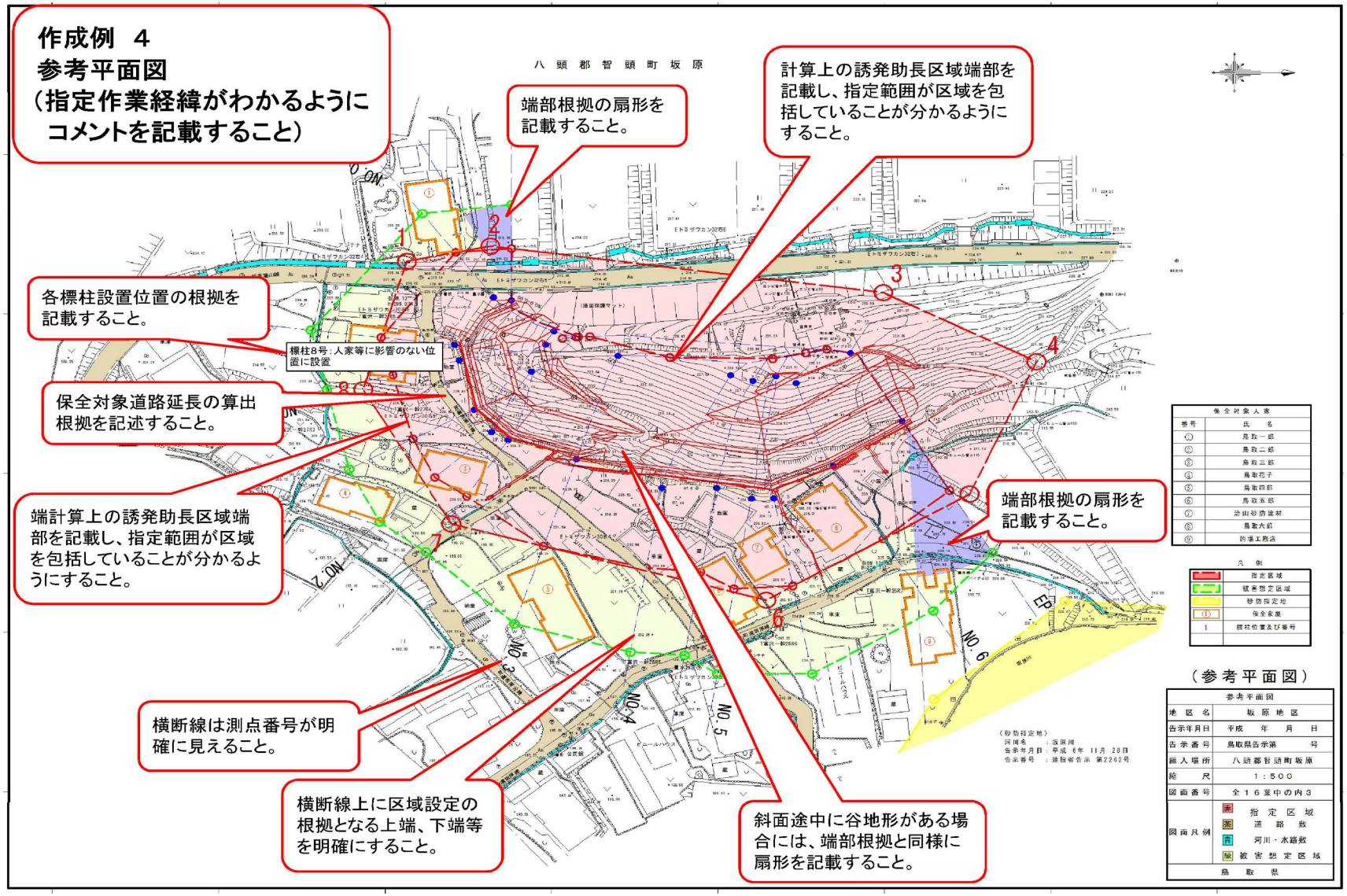
作成例　4
参考平面図
（指定作業経緯がわかるように
コメントを記載すること）
八 頭 郡 智 頭 町 坂 原
端部根拠の扇形を
記載すること。
計算上の誘発助長区域端部を
記載し、指定範囲が区域を包
括していることが分かるように
すること。
各標柱設置位置の根拠を
記載すること。
標柱8号：人家等に影響のない位
置に設置
保全対象道路延長の算出
根拠を記述すること。
端計算上の誘発助長区域端
部を記載し、指定範囲が区域
を包括していることが分かる
ようにすること。
端部根拠の扇形を
記載すること。
横断線は測点番号が明
確に見えること。
横断線上に区域設定の
根拠となる上端、下端等
を明確にすること。
斜面途中に谷地形がある場
合には、端部根拠と同様に
扇形を記載すること。
NO.1
NO.2
NO.3
NO.4
NO.5
NO.6
EP
（砂防指定地）
河川名　：坂原川
告示年月日：平成 6年 11月 28日
告示番号　：建設省告示 第2262号
保全対象人家
番号
氏　名
①
鳥取一郎
②
鳥取二郎
③
鳥取三郎
④
鳥取花子
⑤
鳥取四郎
⑥
鳥取五郎
⑦
治山砂防建材
⑧
鳥取六郎
⑨
砂場工務店
凡　例
指定区域
被害想定区域
砂防指定地
保全家屋
標柱位置及び番号
（参考平面図）
参考平面図
地区名　坂原地区
告示年月日　平成　年　月　日
告示番号　鳥取県告示第　号
縮入場所　八頭郡智頭町坂原
縮尺　1：500
図面番号　全16葉中の内3
図面凡例
指定区域
道路敷
河川・水路敷
被害想定区域
鳥取県